



春
止蘭
和名保久利

花物圖巻 より春蘭圖 卷子本より
作者不詳(山本溪愚か) 明治初年頃

コブシやサクラが咲く頃、里山の林床ではシュンランやエビネなどが見られたもの、現在の里山は人の手が入らず、見かけることが少なくなり淋しく思う。 亮軒記

花かがみ

HANA-KAGAMI

発行人/小笠原 馨 発行所/名古屋園芸株式会社
〒460-9005 名古屋市中区東横2-18-13 tel. 052-937-8701
http://nagoyaengei.co.jp/

'20 3

名古屋園芸



2020 ベチュニアコレクション



① ミモザのスイートアレンジ ¥3,500 +税



② ミモザのスプリングブーケ ¥3,000 +税

バースデーフラワー

～ミモザアカシア～



③ ミモザ&フラワーベース ¥2,500 +税

春の風につれてほのかな花の香りが漂う3月、そんな今月のおすすすめバースデーフラワーはミモザアカシアです。ミモザとは黄色いポンポンとした花が特徴のマメ科ネムノキ亜科アカシア属の総称、主にオーストラリアやアフリカに多く分布しています。しかし「ミモザ」と一般的に知られる名前は本来「オジギソウ」の学名のことをいいます。葉とポンポンとした花は似ていますが花色はピンク色、黄色い花を咲かせるアカシアがヨーロッパに持ち込まれたときに、「オジギソウ(ミモザ)に似ているアカシア」が「ミモザアカシア」と呼ばれるようになり、アカシアミモザという呼び名で定着したようです。アカシアには多くの園芸品種があり、暖地でよくみられるのは銀葉アカシアやフサアカシアになります。銀葉アカシアは銀白色を帯びた葉をもち、公園樹などに利用され、切花でも主流となっています。フサアカシアは葉色が緑

で葉と花序が長く、ヨーロッパではミモザの名で知られています。2月、3月の花の時期には木全体が黄色く染まるほど多数の花を咲かせ、芳香を漂わせます。イタリアではこの時期に咲くミモザを「女性の日」のシンボルとして、男性が女性に日ごろの感謝を込めてミモザの花を贈る習慣があります。そのため3月8日を「ミモザの日」ともよび、日本でもドライフラワーのブームと相まってミモザを飾るシーンが年々増えています。明るいイエローが鮮やかに春を告げる、ミモザ。今月はバースデーギフトにミモザアカシアはいかがでしょう。

ハイドロカルチャーから始めよう!



卒業や入学、退職や異動など節目を迎える方が多いシーズン。名古屋園芸の切花コーナーでも日々たくさんのお花のご注文をいただいておりますが、観葉植物を探しに見えるお客様が多いのも春なのです。

観葉売場でご相談いただく半数近くのお客様から今まで何も育てたことがないというお声を耳にしますが、そんな方々にもオススメなのが「ハイドロカルチャー」です。ハイドロカルチャーとは簡単に言うと水耕栽培の1種。土を使わない栽培方法で、器の底に水を溜めて管理します。名前の雰囲気から何となく難しい気がするかもしれませんが、育て方はとっても簡単!オススメのポイントと一緒にその特徴や管理法についてご紹介していきます。

*ポイント①手軽

なんといっても管理がお手軽です。穴なしの容器にハイドロカルチャーの植物苗をセットし、器の底に1-2cm水を溜めて、その水がなくなったら再び1-2cmの水を溜めるだけ。水やりのタイミングが目で見分けるので初心者さんでも分かりやすいですよ。常に水がある状態だとかえって根腐れをしてしまうので、「なくなってから」というのが重要です。

*ポイント②清潔

植え込みに使われているのは土ではなく発泡煉石という粘土を高温で焼いたような素材です。とっても軽くて匂いもなく、こぼれても土のように汚れる心配がありません。虫や病気がつきにくいのもメリットの1つです。

*ポイント③オシャレ

通常、植物を育てる場合は穴が開いた園芸用の鉢でないと育てられない事がほとんどです。でもハイドロカルチャーの場合は逆に穴なしの容器を使います。なので水さえ溜められる素材ならどんな容器でも使えるのです。たとえばマグカップのような食器や、ガラスのフラワーベースなど。インテリアの雰囲気に合わせて着せ替えのような感覚でイメージチェンジが楽しめるのもハイドロカルチャーならではです。

春から新生活が始まる方もそうでない方も、ハイドロカルチャーでお部屋にグリーンを取り入れてみませんか?2階の観葉売場でお待ちしております。

はじめよう!ハイドロカルチャー キャンペーン

3月31日までの期間限定!
お好きなハイドロ苗とガラス容器のセット、通常¥1,480のところ期間限定¥1,200でお求めいただけます!ヨーロッパ最大のガラスメーカーであるハックバイル社製のガラス容器「コナー」シリーズはシンプルなデザインが植物の魅力を惹き立てます。カラーバリエーションも豊富です。

*価格は税別価格です。
*ハイドロ苗は¥780のハイミニサイズ(茶色ポット)の中からお選びください。
*ハイドロ苗、ガラス容器それぞれ単体でお求めの場合は通常価格となります。

information

2020年4月～9月『花の講座』のパンフレットが出来上がりました

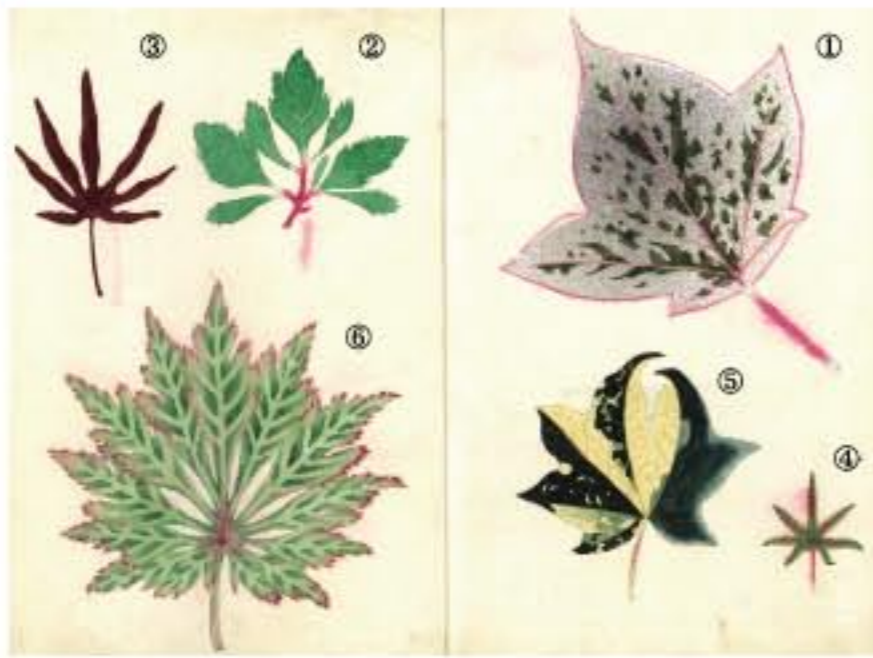
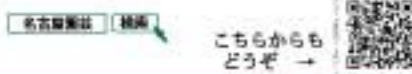
今月はフラワーアレンジ14講座、ガーデニング20講座の全34講座をご用意!春から初秋まで、新鮮な季節の花々を存分に楽しめるラインナップです。新しく始まった講座もございます。講師を務めるのは日々花々に触れ接している店頭スタッフ。講座といっても堅苦しい雰囲気ではなく、楽しくおしゃべりしながら「何」の花々やその楽しみ方をしっかりとご紹介いたします。

アレンジやガーデニングの経験がない方にもオススメなプログラムも色々をご用意しておりますので、ぜひ気軽にご参加ください。何か新しい事を始めるのにぴったりのこの季節!「花のある暮らし」を始めてみませんか?



店頭でパンフレットをお配りしております。また名古屋園芸HPからでもカリキュラムの内容はご覧いただけます。

◇お申し込みは
花の講座専用電話 TEL: 052-937-3391
受付時間 月～金曜日 9:00～17:00
Webでのお申し込みは24時間OK!



花の博物館 第290回

群芳園写生圖 雑之部 一冊

下村惣七郎著
明治中期(校本)

小笠原左衛門亮軒

著者下村惣七郎は、現大阪府池田市で、明治中期後期に盛業であった群芳園々主、おそらく花のない季節に苗木や草苗を販売する時、お客に見せるために多くの実寸大の原色図譜を残した。その内の一書である。掲載の力エデ図には品種名の書き入れはないが、目次に記入があり、
①朝鮮錦 ④奥錦(置錦)
②腰巻 ⑤トキワ城屋留り
③七五三 ⑥舞孔雀
何れの図も春の姿が描かれている。

カエデ、モミジを描く場合、秋の紅葉時の姿を描く場合が多いが、宝永、享保の力エデを世に伝えた江戸の植木屋、伊藤伊兵衛政武も自著「歌仙首色楓葉集」の序文に、「春の出芽の美しさは、秋の紅葉にも勝る」と書き記している。

*お知らせ
NHK「趣味の園芸・大江戸花競べ十二選」では、最後十二選目に「モミジ その美は名歌に彩られ」と題して3月29日力エデの研究家第一人者、矢野正善氏と当社々長小笠原賢との放送が予定されています。ご覧くだされば幸いです。